

旅行の今昔

幸田露伴

青空文庫

旅行に就いて何か経験上の談話をしろと仰おっしやるのですか。

どう致しまして。碌に旅行という程の旅行を仕た事も無いのですもの、御談し仕度くつても是と云って御談し申上げるような事も有りません。いくら経験だと申して、何処其処の山で道に迷ったとか、或は又何処其処の海岸で寄のじゆく宿をしたとかいうような談は、文章にでも書いて其の文章に詩的の香があつたらば少しは面白いかも知れませぬが、ただ御話し仕たつて一向おかしくもない事になりますから申し上げられません。

「経験談の代りに「空想談」は何様です?。」

旅行も日本内地は最早何等の思慮分別をも要せぬほどに開けてまいりました。で、鉄道や汽船の勢力が如何なる海陬山村にも文明の威光を伝える為に、旅客は何の苦なしに懐手で家を飛出して、そして鼻歌で帰つて来られるようになりました。其の代りに、つい二三十年前のような詩的の旅行は自然おのずと無くなつたと申して宜しい、イヤ仕様といつても出来なくなつたのであります。

汽車の上り下りには赤帽が世話をする、車中では給仕が世話をする、食堂車がある、寝台車がある、宿屋の手代は停車場に出迎えて居る、と言つたような時世になつたのですか

なんていう蛮カラ的の事は要せぬようになりまして、男子でも鏡、コスメチック、頭髮^{かみ}ブラッシに衣服^{きもの}ブラッシ、ステッキには金物の光り美しく、帽子には織塵も無く、靴には狗^{いぬ}の影も映るといふように、万事奇麗事で、ユラリユラリと優美都雅を極めた有様でもつて旅行するようになるのですから、まして夫人方は「虫の垂れ衣^{ぎぬ}」を被^{かぶ}つた大時代や、「あづまからげ」に草履ばき、「引裂き紙で後ぐくり」なんという古めかしい事は夢に見ようといつても見られなくなり行きました、母が真中で子供を左右にした「三宝荒神」などは浮世絵で見るほかには絵に見る事も無くなりましょう。で、万事贅沢安楽に旅行の出来るようになった代りには、芭蕉翁や西行法師なんかも、停車場で見送りの人々や出迎える人々に、芭蕉翁万歳というようなことを云われるような理屈になつて仕舞つて、「野を横に汽車引むけよ郭公」とも云われない始末で、旅行に興味を与える主なる部分の「野趣」といふものは甚だ減殺されて来たようです。と云つて風雅がって汽車の線路の傍をポクポク歩くなんぞという事は、ヒネクレ過ぎて狂^{きちがい}氣じみて居ますから、とても出来る事では有りません。して見ると、いくら野趣が減殺されようが何様しようが、今日は今日で、何も今を難じ古を尚ぶにも当らないから、矢張り文明の利益は使うだけ使つた方が宜さそうな事です。

だが、昔の俳人歌人の行脚といったようなことには、商賈的の気味も有りませうが、其の中におのずから苦行的修練的の真面目な意味が何分か籠って居て、生やさしい戯談半分遊山半分ばかりでは出来無かつた旅行なのでした。其の修業的旅行という事は、文明の威力で津々浦々山の奥谷の底までが開けた結果として、今日では先ず日本内地では殆ど成り立たない事になりました。修学旅行というが如きもなかなか修業的旅行とは云えません。すべてが発達し開明した結果、今日では日本内地の旅行は先ず昔の所謂「江の島鎌倉見物」「石尊参り」「伊勢詣」「大和めぐり」「箱根七湯めぐり」などという旅行と同様、即ち遊山旅と丁度同様になつて居るかと思ひます。可愛い子に旅行をさせろなどという語がありませんが、今日では内地の旅行はすべてが遊山旅行になつて居ますから、可愛い子に旅をさせたところで何にもなりません。却つて宿屋で酒を飲みおぼえたり女にからかつたりする事を知り初める位が結局おちです。もし旅行を仕て真実に自然に接したり野趣の中に身をお真おいたり、幾分かにしる修業的に得益しようと思つたなら、普通の旅行をしても左程面白い事は有りません。悪くすると天晴な好い若い者が、慙むべし「お茶壺」になつて、ただ彼方あつちから此方こつちへ渡つて歩く事になります。今後はもう国外旅行が宜さそうですね。

青空文庫情報

底本：「露伴全集 第29巻」岩波書店

1954（昭和29）年12月4日発行

初出：「新聲」

1906（明治39）年8月号

※「旧字、旧仮名で書かれた作品を、現代表記にあらためる際の作業指針」に基づいて、
底本の表記をあらためました。

入力：地田尚

校正：今井忠夫

2001年6月18日公開

2012年5月11日修正

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

旅行の今昔

幸田露伴

2020年 7月17日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>